

平成25年度 第2回荒川地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成25年7月29日（月）15:30～16:40
2. 開催場所 荒川支所 3階 第1・2会議室
3. 出席委員 会田健次、松田昭平、田島 勉、山田俊治郎、小川 巖、石山忠一、信田瑠美子、片岡 弘、鈴木 薫
4. 欠席委員 小関シヅ子、櫻井 昇、山田正巳
5. 出席職員 渡辺荒川支所長  
荒川支所自治振興室；川崎室長、小川（智）副参事
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

平成25年度 第2回荒川地区地域審議会 会議次第

日 時：平成25年7月29日（月）15:30～  
会 場：荒川支所 3階 第1・2会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 荒川地区地域活性化推進事業（地域審議会提案事業）について

4 その他

5 閉 会

## 会 議 経 過

### 1. 開会 (15:30)

事務局； ただいまから平成25年度第2回荒川地区地域審議会を開会します。開会にあたりまして当地域審議会の会田会長よりご挨拶を申し上げます。

### 2. 挨拶

会 長； 皆様には、ご多用の中お集まりいただきまして、ありがとうございます。本日の審議会の内容ですが、「定住の里づくりアクションプラン」に掲載した項目を具現化するために、効果的なソフト事業に取り組んでいくわけですが、前回に引き続いて、“何に取り組んでいくか”をご審議いただくものです。皆さんから忌憚のないご意見を出していただき、ある程度の方向付けをさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

事務局； それでは委員の欠席の報告をさせていただきます。老人クラブ連合会の山田委員、あらかわ婦人会の小関委員から欠席のご連絡がありましたのでご報告いたします。

次に資料の確認をお願いいたします。本日の会議次第、資料1 荒川地区活性化推進事業案について、病児・病後児・体調不良児保育についての坂町病院の見解の3種類の資料となっております。お手元にごございますでしょうか。

それでは、ここからは会長に議長をお願いし、会議を進めていただきたいと思います。

### 3. 議事

#### (1) 荒川地区地域活性化推進事業（地域審議会提案事業）について

会 長； それでは、さっそく議事に入ります。荒川地区地域活性化推進事業についてですが、先ほどお話ししましたとおり、来年度以降、荒川地区の活性化のために50万円の予算内でソフト事業に取り組んでいくというのですが、少しでも有効なお金の使い道を考えていきたいと思っております。今まで議論した内容の確認も含め、事務局のほうで資料を作成しておりますので、説明を聞いた後、ご審議いただくようお願いいたします。

事務局； 【資料1について説明】

会 長； 50万円で荒川地区を活性化していくというのは至難の業だとは思いますが、一つの起爆剤にはなるのではないかと思います。今日は坂町病院の鈴木院長からも資料をいただいておりますので、引き続き資料についてご説明願います。

鈴木委員； 【資料について説明】

会 長； ありがとうございます。ただ今の説明にもありましたとおり、病児保育は市の政策の問題であって、地域審議会として市に意見を述べることは良いとしても、今われわれが審議しているソフト事業とは少し異質な部分があると感じます。しかし、当地区の重要な課題としてこれからも考えていく必要があるテーマだと思います。

委員； 今造っている統合保育園で行うのは、入園児童の具合が悪くなった時に一時的に看護師さんが看るというものであって、学校の保健室のようなものだと思います。少子化対策を考えても、坂町病院と村上厚生連の2カ所位にはちゃんとした病児保育施設を設ける必要があるのではないのでしょうか。

鈴木委員； 病児・病後児となると他の子どもと離れた場所を作らなければならないので、設計などができあがっている段階では難しいことになります。体調不良児一時預かりであれば対応が可能と思います。私どもが言っている病児・病後児保育となると、市町村長や議員に動いてもらったり、予算の関係などから、もう少し時間がかかるものだと考えています。

従来の高齢者対策中心の医療に加えて、若者の定住策としてわれわれができることは何かと考えた場合、病児保育は効果的なものだと思います。地域審議会にはこれだけさまざまな団体から代表者が出てきているわけですので、今後ともご相談させていただければと思っております。

委員； 市が立ち上がらなければ話にならない問題ですので、保護者などの声を集めて市長を動かしていくことを考えたほうが良いかも知れませんね。

会長； 市ではこの問題は検討しているのですか。

事務局； 一部要望できる部分では要望していますが、まだ市として具体的にどう動くという段階ではないようです。

委員； 当審議会として、市に対して具体的に進めてもらうよう申し入れたらどうでしょうか。

事務局； 村上市としては、初めて保育園での体調不良児預かりを打ち出したものですので、一歩前に踏み出したことではあると思います。

鈴木委員； 保育園でできることは、多分体調不良児の預かりまでだと思います。それ以上の病児保育を実施するととなると、やはり医療機関でやらざるを得ないでしょう。上越、長岡、新潟、新発田などではすでにやっているわけですので、村上市としてはどうするのかという事だと思います。

もう一つは、国も県も子育て支援を重要視している時期です。また、今の病院局の局長が福祉保健部の部長だった人ですし、県の方も政策的に進める意図もあるようですので、タイミング的にも良いということです。旬の時期に進めないと相手にされなくなってしまいます。

委員； 審議会だけではなく、市議や地域の人たちも含んだ組織を固めて要望する形であれば効果的ではないのでしょうか。

委員； 基本的には、一番病児保育を求めている保護者の皆さんが盛り上がって、そこから市議を動かして拡がっていくという順序でしょう。

会長； 重要な課題ですので、市長に対して審議会として要望するなど、活性化のためのソフト事業とは別の対応をさせていただきたいと思います。

本題の地域活性化推進事業についてですが、提案1は総合運動公園でのホテルの里づくり実験、提案3の荒川で子どもたちが安全に遊べるための取り組みについては、荒川が非常に大きな川ですので危険性も感じるわけですが、皆さんから何かご意見はございませんか。

- 委員； 桜の谷の距離はどれ位ありますか。
- 会長； 150m近くだと思います。
- 委員； 人工的なカナルではホタルは自生できないでしょう。
- 委員； 水量はあるのですか。
- 事務局； 写真を撮りに行った時は、雨が降った後でしたので、水量が多かったのですが、流れが強い場所と弱く安定している場所が混在していました。工夫して流れの弱い場所を造ってやらなければならないと思います。
- 委員； カナルの部分は流れとしてはちょうど良いかと思うのですが、残念ながら草や木がなく、下もコンクリートですので難しいでしょう。桜の谷はきれいな沢水で水温も低いので、そこで果たしてホタルが育つのかどうかという点です。
- 委員； 以前、委員だった石山さんが切田にホタルがいると話していましたが、場所的に離れていない所ですので、環境条件としては似ているはずです。カワニナが生息できる条件が揃っていれば、ホタルも生息できるのではないのでしょうか。
- 会長； きれい過ぎず、多少泥で淀んでいるような場所が良いわけですね。
- 委員； ある程度手を加えてやれば、カワニナは増やせると思います。
- 委員； 今提案された場所にホタルがたくさん飛ぶようになれば、最高の場所になると思いますね。春には桜が咲くし、夏にはホタルが飛ぶわけですから。
- 委員； そこで婚活をやっても良いですね。
- 委員； 前に荒川中学校にいた富樫繁春先生のような人に、現地を見てもらってはいかがでしょうか。
- 会長； 門前でも前から取り組んでいるので、そういった人たちに現地を見てもらって指導を受けながら進めていければ良いですね。
- 委員； この案については、前から私も興味があったし賛成なのですが、問題は実験が成功した後の継続についてだと思います。仮に実行部隊となる組織ができれば、民間や財団などの助成を受けながら取り組みを継続したり、まちづくり協議会でやっている「みらいファン」に応募することもできると思うので、最初は調査・実験を50万円で行って、次の段階では実行部隊が他の資金を使って継続・拡大していくという流れも考えられます。
- 事務局； 50万円でこれだけ長さがある場所を整備することはできないと思いますので、ある程度の範囲で実験的に行う形になると考えています。
- 会長； 仮にこのエリアでは無理だとなれば、他の場所、運動公園以外も含めて調査するというだけでも良いのではないのでしょうか。
- 委員； まず、運動公園でホタルの里づくりをすることが可能かどうか、調査・研究から始める必要がありますね。
- 事務局； 私どもとしても、現在ホタルに関する十分な情報を皆さんに提供できていませんので、判断できないということもあると思います。今日は、方向性としてホタルの里づくり実験を行うということを決めていただいて、これから提供できる情報を集めて、次回にはお出ししていきたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 会長； 今、事務局からお話があったとおり、皆さんがホタルの里づくり実験で良し

ということであれば、これから具体的に進めていきたいとのことです。皆さんいかがですか。

一 同； 異議なし。

会 長； 異議なしということですので、方向付けとしてはホテルの里づくり実験に取り組むという事で進めていきたいと思います。

それでは議題1については、以上で終了します。

#### 4. その他

会 長； その他について何かありますか。

無いようですので、本日の地域審議会はこれで終了させていただきます。長時間、お疲れ様でした。

#### 5. 閉会 (16:40)